No.
Date. '26. 10. 19

Capo. 5 ハーフル G
Capo. 0 オープン D

途方もない時間

☆まだほんとに何も
知らなかった日々が ☆☆

地下鉄の延長の
高架を走る電車
ビルのスキマから →
光る緑の中に

昔の終点の千里の丘から
ひとつ前の駅向かって歩く

時を超えても落ち着いた風景
思い出すあの頃の期待と不安

途方もない時間 ゆるやかに景色を変え
若かったあの頃にタイムスリップ
時代のページめくりながら
懐かしい軌道をたどってる

No.
Date.

＊昭和の終わり遠い日のざわめき＊＊

新御堂の真ん中
高架を走る電車
ビルが建ち並ぶ
駅に戻ってきた

現実に戻る新大阪から
ふたつ前の駅降りて歩く

いつも立ち寄るギターの店で
久しぶりに眺める類稀なもの

途方もない時間 ゆるやかに好みを変え
若かったあの頃より深みを求めてる
時代のページめくっても
大切な記憶は色あせない

（☆～☆☆ ＊～＊＊）